

(1) 貸 借 対 照 表

エヌ・アール通商株式会社

(令和5年9月20日 現在)

(単位:円)

資 産 の 部	1,496,985,440	負 債 の 部	613,926,965
[流動資産]	248,168,324	[流動負債]	463,958,805
現金預金	218,556,554	買掛金	48,529,102
売掛金	20,215,290	短期借入金	350,000,000
在庫商品	963,783	1年内返済長期借入金	38,064,000
貯蔵品	1,988,184	未払金	25,994,065
未収入金	5,308,656	預り金	1,301,638
立替金	962,040	未払法人税等	70,000
前払費用	173,817		
[固定資産]	1,248,817,116	[固定負債]	149,968,160
有形固定資産	231,542,691	長期借入金	147,662,000
建物	176,290,459	退職給付引当金	2,306,160
構築物	8,682,156		
機械装置	25,814,497	純 資 産 の 部	883,058,475
工具器具備品	20,755,579	[株主資本]	883,058,475
投資その他の資産	1,017,274,425	[資本金]	10,000,000
投資有価証券	1,009,284,425	[利益剰余金]	873,058,475
敷金保証金	7,990,000	その他利益剰余金	
		別途積立金	700,000,000
		繰越利益剰余金	173,058,475
資 産 合 計	1,496,985,440	負債・純資産合計	1,496,985,440

(2) 個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のない有価証券……………移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・貯蔵品……………最終仕入原価法による原価法(収益性の低下による簿価の切り下げの方法)

(2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産

法人税法に基づく定額法によっています。

(3) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しています。

② 役員退職慰労引当金の計上基準………当社は従来、役員の退職慰労金支給に備えるため、退職慰労金支給に関する規定に基づき役員退職慰労引当金を計上しておりましたが、当事業年度中の定時株主総会において、役員退職慰労引当金制度廃止に伴う打ち切り支給が決議されました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を取崩し、打ち切り支給額を流動負債の「未払金」に含めて表示しております。

(4) 消費税等の会計処理方法……………税抜方式によっております。

2. 当期純利益

65,144,538 円